

2019年6月14日

報道機関のみなさまへ

(公社)大阪自然環境保全協会では、夢洲が万博候補地になったことを受け、2018年11月19日に「生物多様性のホットスポットである夢洲の自然環境保全に関する要望及び質問書」を大阪府・大阪市に提出しました。そして、府・市それぞれの担当課から、夢洲は生物多様性において重要な地域であることを認識しており、万博建設計画の中で必要な調査を行う予定との回答を得ています。

今回、当協会は NPO 地域づくり工房 と共催で、2019年5月10日に「夢洲にかかわる環境アセスメントの提案づくり」に向けてのワークショップの第1回を開催しました。その一環として、2019年5月11日に参加者のみなさんと夢洲の視察を行いました。

そして、埋め立ての進む現在でも、野鳥が多く飛来し、植物も生育している状態を見て、このまま万博建設のための土地造成工事を進めるのではなく、先に調査をするべきだと感じました。

今回、当協会が計画しているのは、一般社団法人2025年日本国際博覧会協会に、適正な環境アセスメント実施を要請するための下調べ・予備調査です。以前コアジサシの繁殖が見られた、という話は聞いていますが、これも当協会が確認したわけではありませんので、今回調べておきたいと思っています。

今月の予備調査ですが、野鳥の生息状況を一度見に行く予定にしています。

調査同行を希望していただいている報道機関の皆様方には大変申し訳ありませんが、野鳥は少人数で静かに観察する必要があるため、そのご希望に添えません。ご了承ください。この予備調査の結果は、今月末までに当協会 HP で発表させていただきます。

また今後の予備調査については、7月以降に実施する予定です。

なお、当協会の活動は、すべて市民のボランティアで行っております。

万博開催地として夢洲の正式登録をする前に、国際的にも恥ずかしくない環境アセスメントが実施されるよう、今後も各方面に対し提案していきたいと考えておりますので、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

(本件お問い合わせ先)

〒531-0041 大阪府大阪市北区天神橋 1-9-13 ハイム天神橋 202

公益社団法人大阪自然環境保全協会 (担当:加賀まゆみ)

電話 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103

メール office★nature.or.jp (★を半角@に変えて送信してください。)